

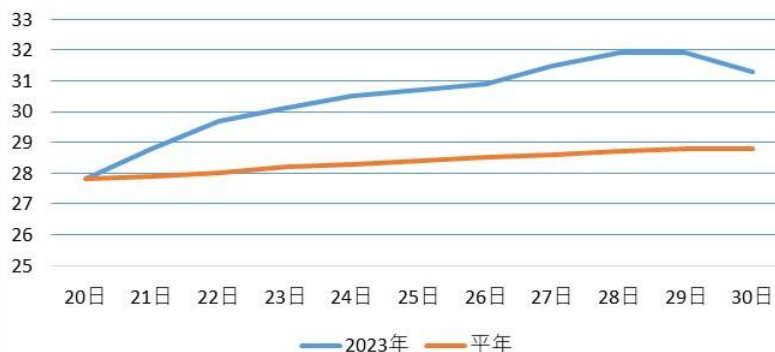
# 営農ウィークリーNEWS

## 猛暑の夏、水稻の高温対策はどうするのか？

水稻では出穂後 20 日間の平均気温が 27℃以上で背白粒、基白粒などの白未熟粒が発生し、28℃以上で多発します。今年は、早生種では出穂が例年より 5 日程度早まっており、7 月下旬の平均気温は 30℃を超えています。

玄米の白い部分は、でんぷんが十分に蓄積せず隙間ができていることによります。これら白未熟粒は、基本的に光合成が十分に行えないことに起因します。根張り充実のための対策、籾数が過剰にならない対策を行うことが必要です。

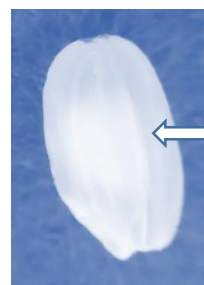
7 月下旬の平均気温（京都市）



基白粒



背白粒



乳白粒

### 《高温障害の対策》

- 1 かけ流し灌がいや間断灌がいを行う。（かけ流しは夜間の効果が高い）
- 2 籾数が過剰にならないよう 1 回目の穂肥を半分にする。一発肥料で元肥量が少く追肥をする場合は、追肥量を減らす。
- 3 出穂 10～20 日前のフジワン粒剤施用（4 k g / 1 0 a）。効果「高温登熟下における白未熟粒の発生軽減」。発根促進による吸水量、光合成量の増大が図れます。
- 4 ケイ酸カリを中干し前に施用（4 0 k g / 1 0 a）。今年度はすでに時期を過ぎています。

### —TAC information—

今週末 2023 農業機械大展示会！！



写真はイメージです

JA 京都中央大原野事業センターで標記展示会が開催されます。コンバイン、田植機、トラクター、小型農業機械、農具ほか多数取り揃えております。恒例の除草剤特価販売などもあります。

8月4日（金）9:00～15:00

8月5日（土）9:00～12:00

大原野事業センター 京都市西京区大原野灰方町 941

TEL 075-331-7947

イノシシの被害があるところでは、イノシシの特徴を確認して対策を実施しましょう（以下、京都府資料より）

# イノシシの特徴と対策

編集：京都府農林水産技術センター農林センター  
発行：平成22年（2010年）3月



## 目

- 鼻は良いが、まず目で確認する

## 性格

- 臆病
- ねばり強い

## 生息地

- 本来、平地や低い山の生き物
- 隠れられる所が大好き
- 安全な時間帯(夜)は、山すそ、林縁部、農地周辺などに出没

## 鼻

- 嗅覚：かなり良い
- 鼻先の高さ：  
普段 20~ 50cm  
上を向いた時 80~100cm

## 繁殖

- 1年に1回4~5頭生む
- 1才から妊娠可能  
(大人になるまでに半分は死ぬ)

## 食べ物

- 雑食性
- 野山の食物  
筍、根、芋、木の実、草、虫 など
- 田畑の作物  
イネ、小麦、ジャガイモ、サツマイモ、大豆、大根、白菜、キャベツ、牧草 など

## 身体能力

- 70kg以上の物を動かせる
- 2mの壁をよじ登る
- 高さ20cmのすき間をくぐり抜ける
- 120cmの高さを跳び越える

## 足跡



蹴爪痕は残らない事もある

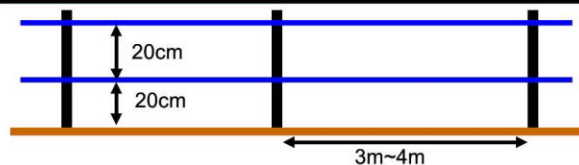
## ◆イノシシを寄せない集落環境管理

**緩衝帯（バッファゾーン）の整備**  
(野生動物は基本的に臆病で人を恐れる生き物、農地に接する山林、耕作放棄地などを整備!!)

- ◆隠れ場所がなく見通しの良い農地へ侵入するときは警戒する。
- ◆見通しが良くなった場所は、すみかになりにくい。
- ◆野生動物は農地に侵入しにくくなる。
- ◆侵入されてもすぐ分かる。

【注意】・地域で管理できる面積を検討して整備する  
・シカの生息地では、樹木を伐採しすぎない  
(再生した草がシカの餌になる場合があります)

## ◆電気柵の設置例 (別刷 電気柵設置マニュアル参照)



- ◆イノシシの剛毛は電気を通しにくいので、鼻に当たるように意識して設置。
- ◆凹地もふくめ、下段の柵線は地面から20cmを保持
- ◆柵線は、支柱より獣側(外側)に設置
- ◆上から越えられそうな場所は、3段柵にする。
- ◆こまめな管理で、電圧は4000V以上を保持する。

## ◆防除柵設置の注意

### もぐり込み、持ち上げ、破壊に注意

- ◆地面がやわらかい所は支柱を入れる
- ◆穴、すき間をつくらない。
- ◆柵の下部はしっかり固定。
- ◆資材のつなぎ目をしっかり固定。
- ◆柵は定期的に点検・除草・補修。

## ◆ワイヤーメッシュの設置例

(別刷 ワイヤーメッシュ設置マニュアル参照)

